

(科目名) 民法

以下の問題一および問題二のすべてに解答しなさい。

問題一

Aは、父親Bの実印と(平成一六年改正前の旧不動産登記法下の)登記済証を持ち出して、Aの経営する会社のCに対する債務を担保するために、Bの代理人と称して、B所有の甲土地を譲渡担保に供した。このとき、

- (1) その後に、Bが死亡して、AがBを単独相続した場合、A C間の法律関係を論じなさい。
- (2) その後に、Aが死亡して、BがAを単独相続した場合、B C間の法律関係を論じなさい。
- (3) 小問(1)について、共同相続人Dがいる場合のA DとCの法律関係を論じなさい。

なお、各小問は、相互に独立したものとして、解答しなさい。

問題二

動産・債権譲渡特例法における債権譲渡の對抗要件の意義について、簡潔に説明しなさい。